

2013研修分科会通信

2013年7月4日

私立大学図書館協会
東地区研究部
第5期研修分科会
開催のご案内

第2回

明治大学

駿河台キャンパス

中央図書館B1F

多目的ホール



第1回 機関リポジトリを知る 2013.6.5 専修大学生田サテライト 登録実習風景

自館の状況を知るところから始めよう

By 大学図書館支援機構(IAAL) 高野

第1回の研修分科会はいかがだったでしょうか。機関リポジトリをはじめている図書館が多くなってきていますが、あらためて**なぜ**大学図書館が機関リポジトリを進めているのか、という**謎**が解けたのではないかと思います。

研修分科会の参加者は、図書館経験年数が0~4年の方々です。自己紹介を通して、同期の仲間ができたでしょうか。コミュニケーションの基本は名前を覚えるところから始まると思います。これからグループの輪を広げていきましょう。

さて、この研修分科会では研修目標として「主体的で能動的な学習者」が

現場で活躍できる人材であるという前提で、いわばこれからの図書館をリードできるエリートを育成したいと思っています。ことをお話ししました。

具体的には...

目的意識をもって、

主体的かつ論理的に考え、

自分の言葉で語り、

仲間と交流して、

根源を問い続け、

実践できる人 です。

そのためには、まず問題意識をもって、自分の図書館の現状を知るところから始めなければいけないと考えます。そして、自館の状況を調べてみる

と、それが果たして他の図書館でも当たり前のことなのかが知りたくなってきます。

今回から事前課題を設けますが、アンケート形式です。これは自分の図書館を知るためのものにとらえてください。一緒に働いている人が、大学の専任職員ではないケースとして、業務委託、派遣、大学の非常勤職員と様々だと思います。その違いは普段意識していないかも知れませんが、他の大学図書館ではどうなのか、また業務のアウトソーシングが進む中で、専任職員の役割とは何かを考えるきっかけにしたいと思っています。

第2回会場案内

- JR中央線・総武線、東京メトロ丸ノ内線/御茶ノ水駅 下車徒歩3分
- 東京メトロ千代田線/新御茶ノ水駅 下車徒歩5分
- 都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線/神保町駅 下車徒歩5分

キャンパス案内URL：http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/suruga/access.html

会場の多目的ホールは図書館内です。図書館ゲート脇インフォメーションカウンターで「私大図書館協会の第2回研修分科会に出席する」と申し出て入館してください。館内では研修分科会の名札を着用してください。

IAAL事務局連絡先

170-0004豊島区北大塚1-19-12 6F TEL: 03-5961-3401 FAX: 03-5944-5087

IAAL緊急連絡先(携帯番号) 090-9100-0387

テーマ

図書館業務のアウトソーシングを考える

講演：牛崎 進 氏

(立教大学)

論文：『情報の科学と技術』
57巻7号(2007.7) p. 320-324 “アウトソーシングと大学図書館” ほか多数

皆さんの図書館では、業務でアウトソーシングを取り入れていますか？ 近年、私立大学では18歳人口減少、大学の財政縮小により、専任職員の業務を委託・派遣に移行していく傾向にあります

す。また、この傾向は、政府が進める「市場化テスト」の政策で、国立大学でも広がることが予想されます。公共図書館でも委託管理者制度が進んでいることはご存知の方も多いでしょう。佐賀県の武雄市図書館が指定管理者としてTSUTAYAが運営を任せられ、開館時間延長や書店・スターバックスとの併設、貸出履歴の管理等賛否両論が起こっています。

事前の課題に基づいて、グループ討議では各図書館の現状を報告すると共に、その利点と注意点を考えてみましょう。

大学図書館職員として「業務委託」と「派遣」の違いや、労働者派遣法に関する事項は、今や専任の必須の知識であることができます。このことを知らない、労働基準局から個別指導監督を受ける事態にもなりかねません。偽装請負や二重委託といったニュースは図書館界でも人ごとではありません。また、今年から労働者契約法が改定

になり、有期労働契約の法律が変わりました。パート、アルバイト、契約社員、嘱託の契約更新は、5年を越えると無期雇用にすることになります。

さて、このような状況の中で、図書館員の専門性とは何でしょうか。また、アウトソーシングで成り立つ大学図書館業務では、専任職員以外のスタッフと共に図書館を支えるという意識が必須になってきます。牛崎氏には広い視野で大学図書館業務のアウトソーシングについてお話しただけだと思います。

5月末の新聞に学校図書館の司書がお金に困って図書を売っていたというニュースがありました。また、国立新美術館図書室や某国立大学図書館で、委託業者が入札したのに履行できず、取引停止になったということがツイッターで拡散され、4/25日の日経新聞でも報じられています。さてさて、皆さんはこれをどうとらえるでしょう。

Time table	13:00-14:10	図書館見学（明治大学中央図書館・米沢嘉博記念図書館）
	14:10-14:50	グループ討議
	14:50-15:00	ティーブレイク
	15:00-16:50	講演：図書館業務のアウトソーシング 質疑応答
	16:50-17:00	事務連絡

明治大学図書館の見学をさせていただけることになりました。Time tableを少し変更します。

試験前で利用者が多い時期と思いますので、13時から会場で10分程説明を聞いてから、中央図書館 (<http://www.lib.meiji.ac.jp/>) と米沢嘉博記念図書館 (http://www.meiji.ac.jp/manga/yonezawa_lib/) を見学させていただきます。集合は中央図書館B1Fの多目的ホールです。

課題について

皆さんは委託と派遣がどう違うかご存知でしょうか。アウトソーシングについての今回の事前課題は、それを把握した上でないと回答できません。

(自信がない方はできれば『現代の図書館』49(1),p.42-50,(2011 3)「大学図書館の外部委託化を失敗させないために」等を読んでみましょう。)

状況調査の結果により、どの業務が委託、派遣、嘱託・臨時職員、学生アルバイトで賄われているかの傾向が現われてくると思います。

そもそもアウトソーシングとは、専門的な業務を、その能力をもった外部に委託することと定義されています。人員削減や人事異動が頻繁に行

なわれる状況の中で、それをどう捉えるかみんなで考えてみましょう。

ファイル名

Excelに記入の上、以下のようにファイル名をつけてください。

2013研修分科会アウトソーシングアンケート(○○大・氏名)

提出方法

図書館員のためのリポジトリに登録してください。

アイテムタイプはFileで、

indexは/ Public / 分科会 / 研修分科会としてください。

提出期限

開催の10日前とします。

次回開催予定

8月の夏季見学ツアーの見学先を検討中です。まだ日程が決まりませんが、決まり次第、メーリングリストでお知らせ致します。